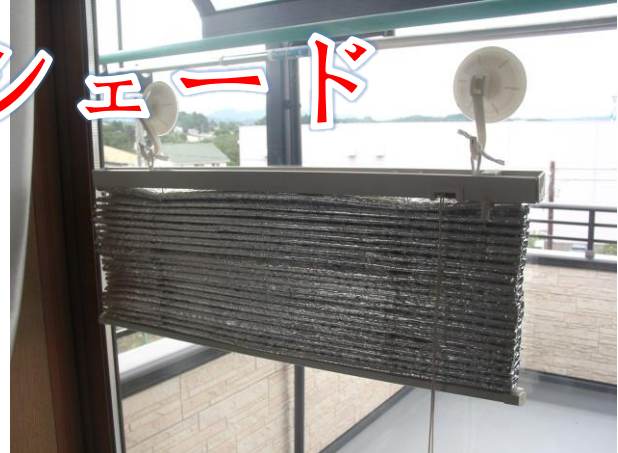
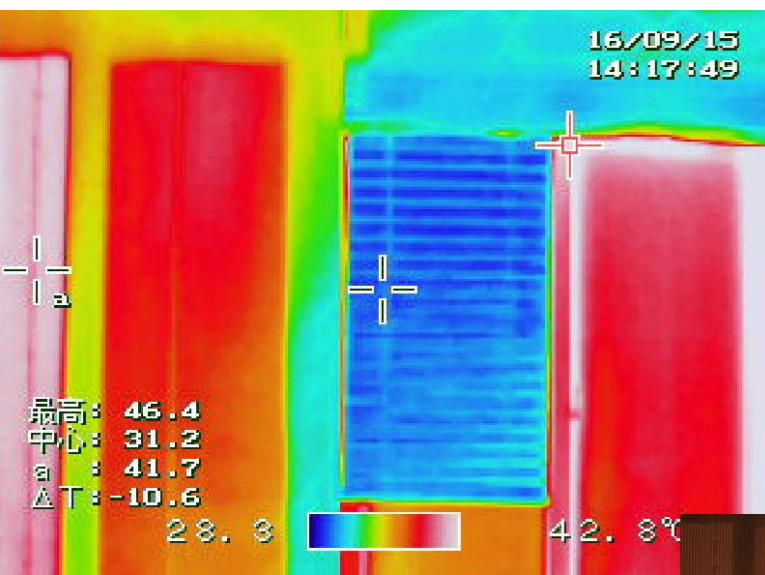


レ・フリーシェード



レ・フリーシェード開閉模様



夏や、冬も、窓からの熱侵入や熱損失防ぐ驚異的な省エネシェード

レ・フリーシェード 暑さ寒さを和らげ快適空間が持続します。

特許第6497538号

税別・送料別

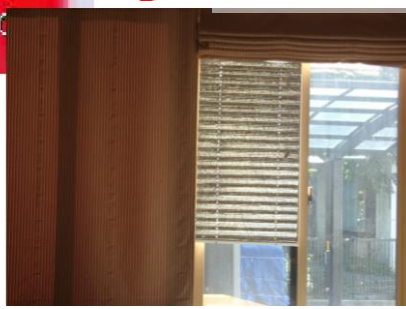
定価: 7,000円/㎡~

最小受注単位: 1㎡



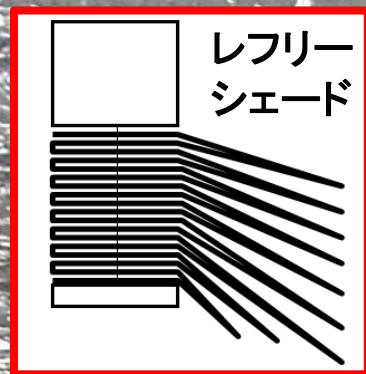
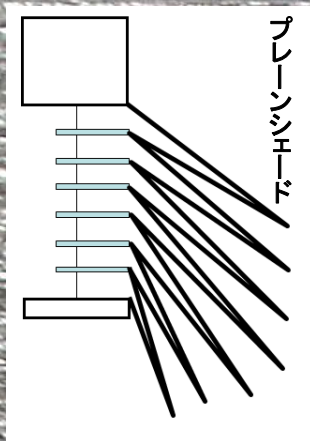
株式会社プロダクトアイ

固定設置されている「リフレ未設置プレーンシェード」(左)とサッシ面(右)との赤外線画像対比の模様



〒020-0125 岩手県
盛岡市上堂三丁目3-1
TEL019-648-6155
FAX019-648-6166
✉: info@iwate-i.net
http://www.iwate-i.net

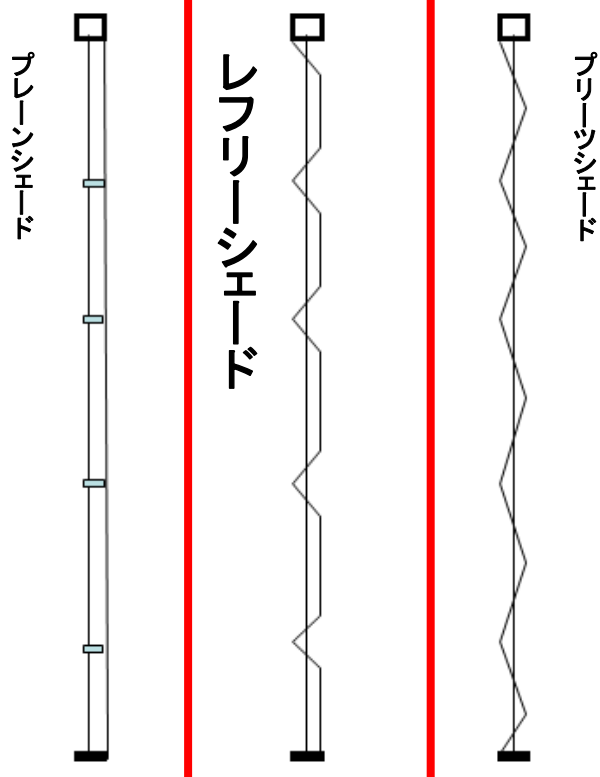
レ・フリーシェード



各シェードの構造
折り畳みの状態



各シェードの構造



特徴

- ・気泡を世界最強遮熱材で形成したリフレクティックスは、畳み代を縮小する為にプレーン・プリーツの構造を応用する事でシェードとして利用可能となりました。
- ・夏窓から侵入する熱気を遮蔽する能力が最も大きい為大幅な省エネとなります。(夏の熱気は、73%が窓から侵入します。)
- ・上部から下部への開閉の他下部から上部への開閉が可能。(上部採光可能)

Hタイプ



上部採光時



全面採光時



全面閉時
(未採光時)



Aタイプ



レ・フリーシェード固定タイプ上部
納まり(上部非開閉) 上:閉時
左下:開時 右下部品色:ブラウン



Bタイプ

レ・フリーシェード固定
タイプ(上部・下部納まり)
部品色:ホワイト

右:開時(上部納まり)
右下:閉時(下部納まり)

左下:閉時



Bタイプ

全面採光時



Bタイプ



全面閉時
(未採光時)

Bタイプ



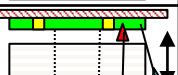
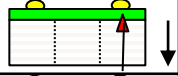
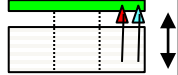
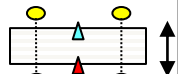
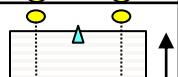
上部採光時

Bタイプ



下部採光時

レ・フリーシェードは、用途やニーズにより自由な形、操作方法や納まり方を提供する事が可能です。

設置方法		操作方法			用途	呼称	定価	概略図
		メカ	上部納まり操作	下部納まり操作				
 固定タイプ (取付 ブラケットをビス にて固定)	上部 のみ	 ヘッド BOX	ギア滑車(右側ギアストッパー)にて昇降コードを所定の位置に固定 	×	居室等の窓や開口部	A タイプ	9,000円 /㎡/台	
				↑ ヘッドBOXのコード排出箇所にコードストッパーにて固定		B タイプ	9,000円 /㎡/台	
				↘ 下部の所定位置に固定する三角コードストッパーにて固定		C タイプ	9,000円 /㎡/台	
 サクションタイプ (ガラス面へ吸着固定)	上部 のみ	 ヘッド BOX	ギア滑車(右側ギアストッパー)にて昇降コードを所定の位置に固定 	×	居室等の窓ガラス面や開口部面	D タイプ	9,500円 /㎡/台	
				↑ ヘッドBOXのコード排出箇所にコードストッパーにて固定		E タイプ	9,500円 /㎡/台	
				↘ 下部の所定位置に固定する三角コードストッパーにて固定		F タイプ	9,500円 /㎡/台	
		×	昇降コードを下部コードストツパーにて所定の位置に固定 	×		G タイプ	7,000円 /㎡/台	
				↑ 昇降コードを上部コードストツパーにて所定の位置に固定		H タイプ	7,000円 /㎡/台	
				×		I タイプ	8,000円 /㎡/台	
	上部・下部 (ガイドコードにより未振：車両等)	×	昇降コードを下部コードストツパーにて ▲ 所定の位置に固定 昇降コードを下部コードストツパーにて ▲ 所定の位置に固定	×	車両等の未振れ対策窓	J タイプ	8,000円 /㎡/台	
				↑ 昇降コードを上部コードストツパーにて所定の位置に固定		K タイプ	8,000円 /㎡/台	
				×				

- ・Aタイプ:ブラインドと同じ設置・操作タイプで下部が上下に開閉。
- ・Bタイプ:Aタイプの上部も上下に開閉可能の為採光可能。
- ・Cタイプ:Bタイプの上部開閉操作も手元で可能(高所窓に適)。
- ・Dタイプ:Aタイプの設置方法がガラスに吸着可能な簡易取付タイプ。
- ・Eタイプ:Dタイプの上部も上下に開閉可能の為採光可能。
- ・Fタイプ:Eタイプの上部開閉操作も手元で可能(高所窓に適)。
- ・Gタイプ:ガラスに上部設置するサクションタイプで下部が上下に開閉。
- ・Hタイプ:Gタイプの上部も上下に開閉可能の為採光可能。
- ・Iタイプ:ガラスに上下設置するサクションタイプで下部が上下に開閉。
- ・Jタイプ:Iタイプの上部も上下に開閉可能の為採光可能。
- ・Kタイプ:Iタイプの上部のみが上下に開閉。

エアタイシートの 設置方法

ガラスに貼付け、吸着テープ部分の上下左右の角や各々の要所を指で押え付け仮吸着させる

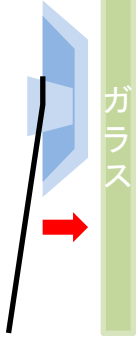
濡れたタオルでテープのホコリを取る

乾いたタオルで吸着テープ部分を強めに押し付ける

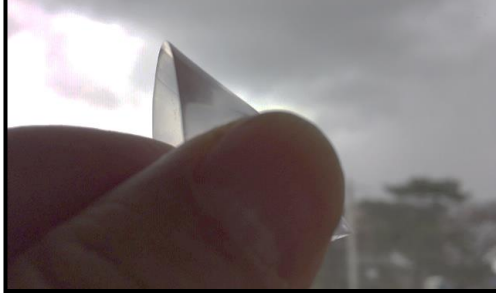
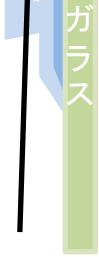
乾いたタオルを押し付けながら擦る（スライド）。強めに擦る（スライド）事により多少摩擦熱が発生するが、それらにより吸着性が増す

吸着力を高める場合は、市販のクリームの状の物を極薄塗りする。

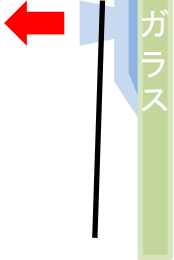
レ・フリーシェード(サクションタイプ)の設置方法



吸盤をガラスに張り付ける際は、出来るだけ中心部分に空気作らない様にする。それらの為、吸盤の周囲を背面に反らせて張り付けを行う。



濡れたタオルで吸盤のホコリを取る



手前に引っ張り密着を強化させる

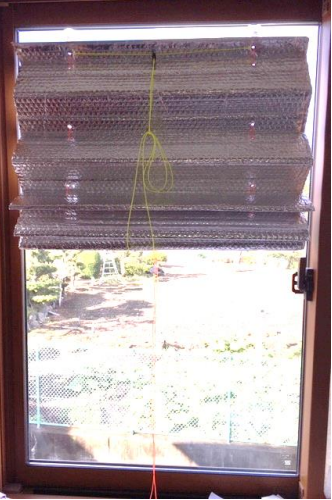


吸着力を高める場合は、市販のクリーム状の物を極薄塗りする。

クリームを付け過ぎると逆にグリツプが薄れる為、過剰なクリームをタオルでふき取り調整する



完成：吸着力は吸盤中心内部と周辺の気圧の違いにより生れるが、寒暖の急激な変化により脱落する場合がある。



7割強熱侵入する夏の窓、への最良の防御方法

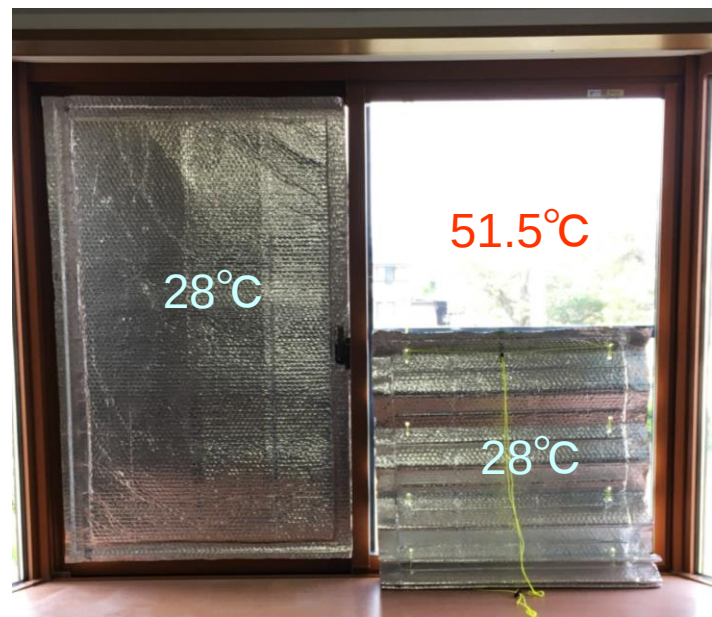


夏の日射を高反射・開閉
採光・開閉換気・簡単脱着
・簡単設置が可能な多機
能遮熱材。

左:エアタイシート

右:レ・フリーシェード

・空気の入替可能な開閉換気
、簡単脱着と簡単取付が可
能な多機能。



・日射状況により、表面温度
が20°C以上涼しい。
・開閉採光により適時採光
適時遮熱が可能。



太陽可視光線により、ガラス面や床面が50℃以上となります。可視光は、膨大なエネルギーの為光の遮蔽のみ有効の為適時開閉操作が必要。

夏季冷房時
多くの日本の
窓は、最小面積
(屋根、壁、床)であ
るにも関わらず熱が侵
入する割合が7割強。主
力の可視光線は、カーテン
やブラインド等では全く敵わ
ない。高い反射効果の有る遮
熱材による遮蔽対策が必須である。

